

令和2年12月14日

函高専達第8号

(目的)

第1条 この規程は、函館工業高等専門学校(以下「本校」という。)における遺伝子組換え実験の安全かつ適正な取扱いに関して、必要な事項を定める。

(定義)

第2条 この規程における遺伝子組換え実験とは、遺伝子組換え技術により得られた核酸及びその複製物を有する生物等を使用して行う実験のうち、「研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第二種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等を定める省令(平成16年文部科学・環境省令第1号。)」に基づき、研究開発を目的として遺伝子組換え生物等の環境中への拡散を防止して行う実験をいう。

(申請)

第3条 実験を実施しようとする者(以下、実験責任者という。)は、実験計画書(別紙様式第1号)により校長に申請し、承認を受けなければならない。

(委員会への諮問)

第4条 校長は、前条の申請を受理する場合は、遺伝子組換え実験審査委員会(以下、委員会)を設置し、実験計画の安全性等について、委員会に諮問するものとする。

(組織)

第5条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 校長が指名する副校長
- 二 校長が指名する教員 若干名
- 三 校長が委嘱する外部有識者

2 委員長は、校長が指名する副校長をもって充てる。

3 審査を受ける実験計画の従事予定者は、審査に加わることができない。

4 委員会の事務は、総務課において処理する。

(審査)

第6条 委員会は、校長からの諮問に基づき、実験計画の安全性及び法令等との適合性の有無について、法令等及び本規程の基準に照らし、審査する。

2 委員会は、審査の内容及び判定結果を、校長に報告するものとする。

(判定の通知)

第7条 校長は、委員会の判定結果に基づき、承認の有無を決定し、申請者に通知するものとする。

(実験の実施)

第8条 実験従事者は、実験の実施に当たっては、法令等の定めを遵守し、次に掲げる事項について努めるものとする。

- 一 実験施設・設備の完備及び維持
- 二 実験責任者による実験従事者への教育訓練
- 三 実験の実施等に係る記録の保管
- 四 実験従事者の健康管理
- 五 事故等発生時における必要な措置
- 六 その他、法令等に定める必要な事項

(報告)

第9条 実験責任者は、実験を終了又は中止したときは、遺伝子組換え実験報告書(別紙様式第2号)により、校長に報告しなければならない。

(雑則)

第10条 この規程に定めるもののほか、必要な事項は、校長が別に定める。

附 則(令和2年12月14日函専達第8号)

この規程は、令和2年12月14日から施行する。

附 則(令和3年3月25日函高専達第12号)

この規程は、令和3年4月1日から施行する。

別紙様式第1号(第3条関係)

遺伝子組換え実験計画書

年 月 日

函館工業高等専門学校長 殿

申請者(実験責任者)

所属

氏名

函館工業高等専門学校遺伝子組換え実験取扱規程第3条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

課題名							
目的及び概要							
実施期間	承認日 ~ 年 月 日						
実施場所							
実験区分	<input type="checkbox"/> 未同定核酸実験 <input type="checkbox"/> 同定済み核酸実験						
供与体・ベクター・宿主の組み合わせ	核酸供与体	核酸の種類	未同定核酸実験に係る単離予定の核酸	同定済み核酸実験に係る供与核酸	宿主	ベクター	備考

遺伝子組換え生物の特性	核酸供与体の特性						
	供与核酸の特性						
	ベクター等の特性						
	宿主等の特性						
	遺伝子組換え生物の特性(宿主等との相違を含む。)						
	遺伝子組換え生物等を不活化するための措置						
実験従事者(責任者含む)	所属			氏名		実験経験年数	
その他							

※以下の資料を添付すること。

- 1 実験従事者の健康管理への対応方策について
- 2 事故発生時の対応方策について

校長承認欄	承認： 年 月 日
-------	--------------------------------------

	<p>上記の申請内容にて，本実験計画を承認する。</p> <p>承認番号：第 号</p> <p>承認期限： 年 月 日まで</p> <p style="text-align: right;">函館工業高等専門学校長</p>
--	---

別紙様式第2号(第9条関係)

遺伝子組換え実験終了(中止)報告書

年 月 日

函館工業高等専門学校長 殿

報告者(実験責任者)

所属

氏名

函館工業高等専門学校遺伝子組換え実験取扱規程第9条の規定に基づき，下記のとおり報告します。

記

終了・中止の別	
課題名	
実施期間	年 月 日 ～ 年 月 日
実施場所	
実験結果の概要等	

実験終了(中止)に伴う措置		管理対象となる組換え体等の概要(数量等含む)	
	実験によって得られた組換え体等の管理に関する措置	措置区分	処分・保管・移管・他の実験に活用
		移管の場合の責任者	所属 氏名
		他の実験に活用する場合の実験計画の概要	
	実験責任者・実験従事者の健康状態等		